

は じ め に

鳥取県立博物館は、昭和47年開館以来、郷土の博物館として多くの方々に親しまれてきました。

昭和58年度は、「世界の児童画展」「地球のふしぎ展」「辻晉堂展」の各特別展を開催し各方面多数の来館者を迎えることができました。

また、人文系の常設展示は、開館以来、考古、民俗、史料と各分野ごとに展示を構成していましたが、郷土の歴史を系統的に理解できるよう展示構成を再編し、歴史民俗展示室として、本年度から5か年をかけ改善して行くこととなりました。

このほか、資料の収集、教育普及活動、調査研究とも、関係各位の御援助と御協力を受け、それぞれ成果を上げることが出来ましたことを深く感謝いたします。

博物館をとりまく情勢も大きく動きつつあります。鳥取県立博物館が、さらに発展するために、謙虚に反省し、そのあり方を再点検し、鳥取県にふさわしい博物館にするべく努力を続けなければならないと思っております。

なお一層の皆様の御指導、御支援をよろしくお願い申し上げます。

昭和59年12月

館 長 河 田 晃